

年末訓示

平成25年の仕事納めにあたり、一言申し上げたいと思います。

この一年間、職員の皆さん、大変ご苦労様でございました。

今年も、全国的には、異常気象が続き、夏は暑く、台風等も数多く発生し、自然災害が多い年であったと思います。幸いにして、本村では、大きな被害はありませんでしたが、今後とも、自然災害への警戒は一層強くしていかなければならないと感じております。

さて、昨年、政権が交代し、7月の参議院議員選挙の結果、国会のねじれも解消しました。そういう中で、国政では、消費税UPや秘密保護法制定など様々な動きが矢継ぎ早に決まっていったのではないかと思います。アベノミクスによる経済効果は、いまだ国民が実感するところまでとはなっていないと感じておりますが、今後とも、デフレ脱却に向けた取り組みにより、早期に景気と雇用が回復することを願いたいと思います。

一方、東海村はと言いますと、私がこの場に立っているということが、最大の出来事であったと思われまます。村上前村長の引退を受けて、私が村長選挙を経て、今、村政を担っているわけですが、皆さんも、新しい村政がどのように進んでいくのかという戸惑いや不安があったかと思ひます。

私自身も、村長という職責の重さを感じながらも、目の前の課題に着実に対処していくことを心がけてまいりました。就任して3ヶ月経ちましたが、まだまだ自分の思い描いたような仕事はできていません。この年末年始の期間を利用して、私自身も、自分の頭をリフレッシュしなければならないかなと感じております。

但し、役場全体としては、概ね、順調に仕事を進めることが出来たのではないかと感じております。東日本大震災の復旧復興事業の推進や、大規模建設事業である東海中、幼保一元化施設が着工し、年明けには、中丸小も着工できる見通しとなりました。関係職員の努力に感謝したいと思います。その他にも、屋根貸し土地貸しによる再生可能エネルギーの利用促進や自主防災組織の立ち上げ支援などによる防災体制の整備など、各課においても、今年度の事業を着実に進めていただいているものと理解しております。また、税務課は、平成24年度の徴収率が県内第1位ということで、県から優良団体として表彰を受けました。大変名誉なことであり、改めて、課員の皆さんの努力を労いたいと思ひ

ます。

今後につきましては、年が明けてから申し上げたいと思いますが、役場の仕事の区切りは、やはり年度でございますので、まだ25年度の仕事が年明け3ヶ月残っていることを考えますと年末年始でリフレッシュしていただき、最後の仕上げに取り組んでもらいたいと思います。もちろん、年末年始も業務によっては対応いただくところもあろうかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

さらに、今年は、9連休となりますが、緊急的な事態への対応や連絡網などを今一度確認して、休暇に入っていただきたいと考えております。年末年始の休暇は、皆さん自身が、今年1年の疲れをとっていただくことが大事であります。家族との団欒も大切にしていきたいと思います。日頃、何かと忙しく家庭内の会話も不足がちだと思いますので、しっかりと家族間のコミュニケーションをとっていただければと思います。

結びに、今年一年の皆さんの働きに改めて感謝申し上げますとともに、1月6日には、皆さんが元気に顔を揃えていただき、清々しい仕事始めとなりますことを祈念いたしております。

以上を持ちまして、年末の訓示といたします。

皆さん、良い年をお迎えください。

東海村長 山田 修